

# 日吉台新聞

HIYOSHIDAI

発行

日吉台学区  
株式会社ヒヨシダイ

編集責任者  
野々口 義信

日吉台学区  
個人情報保護方針  
取り扱い文書



学区ホームページ

## 日吉台まつりの行事詳細をまとめる

### まつり実行委

## 昨年並みの出店、イベント実施へ

今秋、日吉台小グラウンドで開催する「日吉台まつり」の第1回実行委員会が7月24日、日吉台市民センターで開かれ、開催までのスケジュール、開催時間、運営体制などを検討した。同まつりの開催日については、すでに今年11月4日開催、まつり名称を「日吉台まつり」とすることが決定している。

学区では例年、夏休み入りした7月末、日吉台夏まつりを開催、学区の夏の風物詩として定着してきた。学区自治連では、昨年、コロナ禍に見舞われたことや夏の熱中症リスクを避け、まつりを秋に開催した。秋の開催は、暑さによる熱中症の心配もなく住民からの評価も

良好だったことから5年程度から秋開催を定着させることにした。まつり準備に先立ち、ステージでパフォーマンズを行う出演者、飲食を提供する出店者を学区から公募していたが、この日の実行委で、出演2団体、出店9団体の公募状況が報告された。昨年に

比べ出演、出店とも応募団体が減っているが、実行委では、公募の回覧通知が学区に回りきらず出演、出店の意思表示が遅れているとみて8月18日まで引き続き公募を受け付けることにしている。出演・出店内容、人員確保など未だ調整中の団体があり、公募延長で参加

する可能性もあり、実行委では昨年並みの出店、出演団体がそろうものとなっている。

開催時間については、昨年度はコロナ対策で大幅に短縮したため、特に出店者や出演者が飲食や販売対応、パフォーマンスで手一杯となりまつりを楽しめなかったという反省から、大枠として午後4時から3時間を出店時間、午後5時から3時間を出演時間と、それぞれ時間をずらしてトータル4時間とする案が提案され、これを軸に次回実行委で詳細を決定することとした。

## 4年ぶり、ラジオ体操始まる 会場に「国スポ・障スポ」PRのぼり



日吉台小グラウンドで始まったラジオ体操。「国スポ・障スポ」大会開催盛り上げに立てられるPRのぼり

新型コロナウイルス禍で中断していた日吉台学区夏の恒例、ラジオ体操が7月21日、4年ぶりに「日吉台小学校グラウンド」で始まった。滋賀県内では、2025年に第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会が開催されることになっており、ラジオ体操が行われる日吉台小グラウンド

には「国スポ・障スポ」PRの「のぼり」掲揚とイメージソング「シャ

イン！」が流され大会開催の盛り上げに役かっていた。

歩道のある道では必ず歩道を歩きましょう



夜の歩行時は明るい色の服・反射材を



## 運動会協賛金募集、取り止め

### 自治連・補助金上積みで補填

### 運動会経費

学区自治連合会は7月15日定例役員会を開催、自治連と学区スポーツ振興会が行った「令和5年度学区民運動会」の事前協議報告に基づき、運動会運営財源の一つ、協賛金募集活動の中止を決め、

この財源を補うため学区運動会開催予算に学区自治連補助金の上積み承認した。

新型コロナ禍の影響で4年ぶりとなる今年の運動会。時間短縮や、種目削減など行わないコロナ禍以前の通常規模での開催が決定しているが、大会運営費に充当していた協賛金については、募集事務に自治会役員らの負担が大きいとして中止することにしていた。

この日の定例役員会で協議、定例役員会として本年度運動会予算200,000円のところ、協賛金募集中止不足認定分約83,000円の補填を認めることを決めた。

## 学区文化祭今年度も開催見送り

### 公募するも応募者集まらず

学区の主行事、コロナ禍や実行委組織化問題等で中断している「日吉台文化祭」について、学区自治連合会は、文化祭行事を包括的に企画、実行してもらえ「文化祭実施団体・グループ」を公募していたが、締め切り日までに公募条件を満たす応募団体は現れなかった。このため7月15日開いた学区自治連合会定例役員会では、令和5年度についても学区文化祭の開

催を断念することを確認した。「日吉台文化祭」も、新型コロナウイルス感染の影響で令和2年度、3年度と2年連続で中止。4年度の昨年、コロナ禍による中止で事業継続を不安視した学区自治連合会は、文化祭実行委の一新を決め、実施協力できる人を募ったところ、公募に応じた人はひとり。計画は不調に終わった。今年度について学区自

**下り坂走行注意**

- ◆自然加速で速度超過
- ◆制動距離増加

◆終端付近見通し不良

**制限速度を守り 終端付近では最徐行**

治連合会は、文化祭開催事業費6万5000円を予算化。昨年の反省を踏まえ自由な発想で文化祭を企画、実行できる団体グループを公募すること

にしたが、今年も実質的に参加の意思を表明する団体、グループはなく、5年度の文化祭も開催見送りを決定した。

# 日吉台学区夏の集会開催

## 人権を考える大津市民のつどい



「ひよサポ☆ボランティア」の活動は「児童教育活動支援」、「読書環境の整備等」、学校行事等の支援、「マナ☆ビバの支援」の4種ある。「児童教育活動の支援」は、子どもたちに対する

「読書環境の整備」は、お勧め読書本の紹介やブックトーク等、返却された図書を正しい場所に返す図書の整理の補助、傷んだ本の修理や長休み、昼休みでの図書委員児童の補助などの手助けを行う。「行事等の支援」は、入学式、卒業式、運動会の準備などをお手伝いする。

「マナ☆ビバの支援」は、冒険☆アンビバ、学校で泊まるう寺子屋プロジェクトの応援作業などに従事する。このボランティア事業は、2018年度に同小コミュニティスクール事業としてスタートして5年目。同小では、ボランティア参加希望者は登録制とし支援が必要な場合に学校から出動依頼がある。これまでの登録者は再登録の必要はない。登録希望者はhiyoshidai.cs@gmail.comにお名前、住所、連絡先電話番号を送信。メール送信で登録完了となり、

# 日吉台小学校

日吉台小(石田昌彦校長)と同小コミュニティスクール運営協議会(野々口義信会長)は、地域住民や児童の父母らの協力で日吉台小児童の学習支援や活動を支える「ひよサポ☆ボランティア」事業の5年度のボランティア協力の登録を募っている。

# ひよサポ☆ボランティア登録者募集

支援が必要な時、事務局が日時、内容などを示したメールを一斉送信、そのボランティアに応募する人が返信し、支援に動くことになる。問い合わせは同小(579・5033)。

コミュニティスクールは、保護者、地域、学校が一緒にどのような子どもに育てたいか、何を実現したらよいか、などを目標やビジョン、考えを地域と学校が共有、これらの目標を実現、活動をするための検討の場「学校運営協議会」を設置した学校。29年度、日吉台小と真野北小の2校が大津市内小学校として市教委から最初のコミュニティスクール指定を受け活動をしている。

# 琵琶湖一斉清掃で学区きれいに



大津市の琵琶湖を美しくする運動実践本部が呼び掛ける日吉台学区の琵琶湖市民清掃は、新型コロナウイルスを乗り越え6月25日、学区全域で行われた。

## 市街灯+私街灯

玄関灯・門灯 点灯にご協力ください!

- ✓ 夜道も明るくて安心
- ✓ 泥棒に狙われにくい街づくり



・ 門灯点灯やセンサーライト取り付けは多くの警察で防犯対策として推奨されています。  
・ 電気代はLED電球(40W電球相当)の場合、1日12時間点灯でも月60円程度です。

この日は、朝から晴れわたる熱中症を警戒しての一斉清掃。各丁からほぼ例年並みの839人が参加、燃やせるゴミ579袋、燃やせないゴミ1袋、土砂15袋を収集した。参加者らは、草刈ガマや竹ぼうき、熊手など思い思いの清掃用具を手に地区の道路や斜面、側溝などの作業に汗を流し地域をきれいにした。(写真は琵琶湖市民清掃で学区の街路を除草、清掃する住民ら)

# 自殺防止に取り組む記録映画など上映

第55回人権を考える大津市民のつどい日吉台学区「夏の集会」(大津市「人権・生涯」学習推進協議会連合会、人権を守る大津市民の会など主催)が7月1日、日吉台市民

進協議会構成員や住民約60人が参加。栗津広之・学区「人権・生涯」学習推進協議会長のあいさつのもと、映画上映が行われた。「希望のシグナル」は、

年連続で最も高い自殺率を記録する秋田県。同県で自殺防止に取り組む団体や人々たちによる1年間の自殺対策を記録した映画作品。映画上映のあと大津

センターで開かれ、自殺を防ぐため私たちができることは何かを問いかけるドキュメンタリー映画「希望のシグナル」の上映などが行われた。集会には、日吉台学区の「人権・生涯」学習推

岩手県出身の都鳥伸也氏が監督、兄の拓也氏がカメラマンの双子のフィルムメーカーによる2012年公開のドキュメンタリー映画作品。毎年3万人が自殺を記録する我が国で、2010年まで15

市保健所から「たいせつな命をつなぐために」と題し、自殺対策の講演があり、参加者らが「命の大切さ」などをテーマにグループでディスカッションした。

# 生活支援物資提供求む

## 学区社会福祉協議会

日吉台学区社会福祉協議会(呉屋之保会長)は、市内で生活に困窮している住民に対する「生活支援物資提供」に協力呼び掛けをしている。

日吉台市民センターロビーに支援品受け付け箱を設置しているの各自届ける。市民センターま

で持参できない人は、日吉台ささえあいの会(080-1459-7026)へ電話をすれば学区社協の担当者が受け取りに向く。寄せられた支援物資は、大津市社協を通じ市内で貧困対策に取り組む団体等を通じ届ける。

困ります!そのオシッコ!!

マナーを守りましょう!



犬のトイレは適切な場所で!

※ 犬の散歩の際は、フン尿の処理ができる用器(ビニール袋、水入りペットボトル)をしましょう。

大津市動物愛護センター